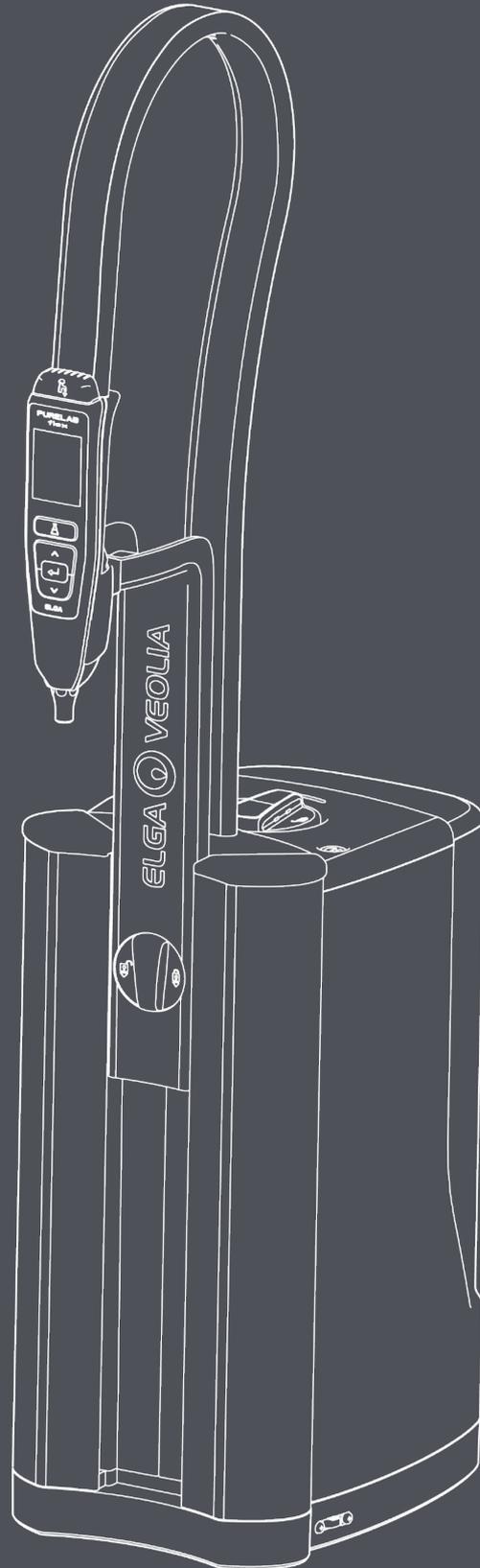


ピュアラボ フレックス 操作マニュアル



MANU41742

バージョン2

著作権表示

本文書に含まれる情報は、ELGA LabWaterとして営業するVWS (UK) Ltdの所有物であり、誤りや脱落に対する責任を負わず提供されます。

本資料のいかなる部分も、VWS (UK) Ltd. との契約または書面による許可を得た場合を除き、複製または使用することはできません。著作権および複製・使用に関するすべての制限は、本情報が掲載されるあらゆる媒体に適用されます。

VWS (UK) Ltd. は製品の継続的改善を推進しており、いかなる製品またはサービスの仕様、設計、価格、供給条件についても、予告なく変更する権利を留保します。

© VWS (UK) Ltd. 2025 - 無断複写・転載を禁じます。

出版物参照番号:MANU41742

バージョン 2 - 25/09

ELGA® はヴェオリア・ウォーターのグローバルラボラトリー用水ブランド名です。
ELGA® および PURELAB® は登録商標です

目次

1. はじめに	5
1.1 健康と安全	5
1.2 製品ラインアップ	5
1.3 本マニュアルの使用方法	5
1.4 環境	5
1.5 試運転	5
1.6 体積精度	5
1.7 プロファイル吐出精度	5
1.8 ECOモード	5
2. ピュアラボ フレックス 3 ご利用ガイド	6
3. PURELAB FLEX 3+ のご利用ガイド	7
4. 健康と安全に関する注意事項	8
4.1 環境	8
4.2 ディスプレイハンドセット	8
4.3 電気	8
4.4 紫外線	8
5. 設置手順	9
6. FLEX 3 および 3+ の使用方法	10
7. セルフヘルプガイドライン	13
8. 消耗品	14
9. 操作方法	15
10. ピュアラボ フレックスの登録方法	15
11. 精製水出口接続	16
12. メンテナンス	18
12.1 紫外線ランプ (LC210) の交換	18
12.2 入口フィルターアセンブリの清掃	19
12.3 逆浸透モジュールの交換 (LC309)	20
12.4 複合ベントおよび使用点フィルター交換	20
13. 技術仕様	21
13.1 給水	21
13.2 汚染物質	21
13.3 給水圧力	21
13.4 接続	21
13.5 寸法と重量	22
13.6 電氣的要件	22
13.7 生成水仕様	22
14. 保証/販売条件	23
14.1 一般限定保証	23
14.2 水システム限定保証	23
15. 連絡先情報	25

1.1 健康と安全

第4章に記載の健康と安全に関する注意事項を必ずお読みください。

1.2 製品ラインアップ

本取扱説明書は、PURELAB® flex製品モデル向けに作成されています：

- PURELAB flex 3(水道水から直接生成される超純水(タイプ))
- PURELAB flex 3+(水道水から直接生成される超純水(タイプ))

1.3 本マニュアルの使用目的

本マニュアルは、PURELAB Flexの基本的な操作とメンテナンスについて説明し、お客様の要件を満たす精製水の供給を保証します。

1.4 設置環境

PURELAB Flexユニットは、平坦で水平な場所に設置し、清潔で乾燥した環境で運用してください。専用設計の壁取付キットを使用すれば、ユニットと取付キットの合計重量を支えられる垂直な壁面への壁掛け設置も可能です。

1.5 試運転

PURELAB Flexは、精製水を供給する前に完了する必要がある、あらかじめ設定された試運転モードで提供されます。

1.6 体積精度

PURELAB Flexの精度範囲は $\pm 10\text{ml}$ または3%(いずれか大きい方)です。

使用点フィルター(LC145およびLC197)が取り付けられている場合、システムは供給水0Lごと、または7日ごとに校正する必要があります。使用点フィルターを交換した場合は、精度を確保するために校正を実施しなければなりません。

1.7 プロファイル供給精度

PURELAB Flexのプロファイルディスペンス精度は $\pm 10\text{ml}$ または3%(いずれか大きい方)です。

使用点フィルター(LC145およびLC197)が装着されている場合、システムは0Lの給水ごとに、または7日ごとに再プロファイリングが必要です。使用点フィルターを交換した場合は、精度を確保するために再プロファイリングを実施する必要があります。繰り返しディスペンスが必要な場合、完了したディスペンス回数に応じて精度がドリフトします。精度を維持するため0回のディスペンスごとに最低5分間の冷却時間を設けることを推奨します。

1.8 ECOモード

PURELAB FlexはデフォルトでECOモードが有効に設定されています。このモードが有効な場合、設定時間8:00~09:00の間はECOモードに移行し、システム性能を維持しながら電力と水の消費を最小限に抑えます。

ECOモードを無効にするには、ECOモードタイマーを00:00と00:00に設定してください。これにより、システムの省電力機能が無効化され、ユニットは継続運転状態になります。

2. ピュアラボ® フレックス 3 ご利用ガイド





警告！ 警告は、指示に従わない場合に負傷または死亡事故が発生する可能性がある場合に表示されます！



注意！ 注意は、指示に従わない場合に機器、関連機器、プロセスに損傷が生じる可能性がある場合に表示されます。



警告！ 持ち上げる前に必ず確認してください！ 負傷を防ぐため、正しい持ち上げ方法を考慮してください！

4.1 設置環境

システムは平坦で水平な場所に設置し、清潔で乾燥した環境で運用してください。

本システムは、以下の条件下で安全に動作するよう設計されています：

- 屋内使用
- 高度 2000m以下
- 温度範囲 5°C ~ 40°C
- 保管条件 :2°C~50°C
- 最大相対湿度 80% @ 31°C (40°Cで50%まで直線的に低下、結露なし)
- 本システムはEN 61010に準拠し、設置カテゴリ、汚染度2に分類されます。
- 騒音レベル - dBa - <45

4.2 ディスプレイハンドセット



注意！ ディスプレイハンドセットは、水没するように設計されていません。Flex は、化学薬品によってシステムが損傷する可能性のあるドラフトチャンバーでの使用には設計されていません。

4.3 電気

本体の背面に接続されているアプライアンスカプラー（電源コード）または電源装置は、電源を遮断するために取り外すことができます。これへのアクセスが制限されている場合は、電源供給を遮断するために電源ソケットへのアクセスが容易であることが推奨されます。



警告！ 付属の電源アダプター（電源コード）および電源装置のみを使用してください。これらを使用することで適切な接地保護が確保されます。ELGAが指定しない方法で使用した場合、本装置の保護機能が損なわれる可能性があります。電源装置は水に接触しない位置に設置してください。

4.4 紫外線



警告！ いかなる状況下でも、UVランプをハウジング外で接続・作動させてはいけません。曝露は目や皮膚に深刻な損傷を引き起こす可能性があります。UVランプは地域の規制に従って廃棄してください。



警告！ UVランプは地域の規制に従って廃棄してください。

5. 設置手順

STEP 1

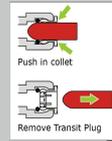


図1

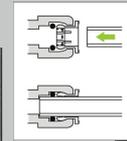


図2



図3



図4

図のように受話器をクレードルにセットしてください
給水接続 - 21ページ「第13章 給水仕様」を参照
仕様」参照)

- ユニット背面(図1)の輸送用プラグを全て取り外す
- 付属のチューブを使用し、片端を給水コネクタに確実に押し込みます(図2)
- 付属チューブを使用し、片端をオーバーフロー(図3)およびドレン(図4)コネクタに確実に押し込み固定
- 排水管およびオーバーフロー管のもう一方の端を、少なくとも5 l/minの処理能力を持つ流し台または適切な排水口に接続してください。排水口はユニットのレベルより低い位置に設置し、排水口に直接接続する場合はエアブレイク装置を取り付けてください。
- 給水をオンにしてください。最低圧力2.0bar – 30psi、最適作動圧力4.0bar – 60 psi、最高圧力6.0bar – 90psi。

STEP 2

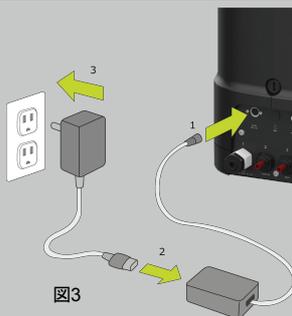


図3

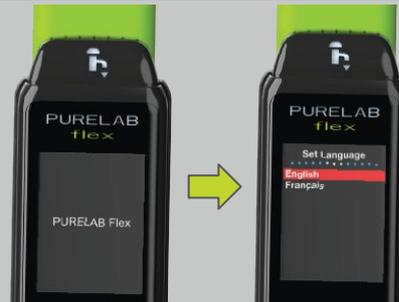


図4



図5



図6

- 図3に示すように電源ケーブルを接続してください
- PURELAB Flexに付属の電源アダプターのみを使用してください。電源アダプターは必ずアース接続してください。
- 電源装置の電源を入れ、画面に「言語設定」画面が表示されます(図5)
- お好みの言語までスクロール(図5)し、選択(図6)してください
- ディスプレイに「複合通気フィルターと浄化パックを取り付けてください」というメッセージが表示されます。その後、承諾ボタンを押してください。ラベルに日付を明記し、時計回りに手で締めてください。

STEP 3



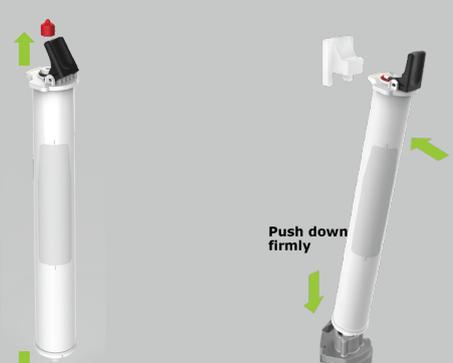
a) 右側ドアを開ける



b) バイパスパックを取り外す



c) 輸送用キャップを外す



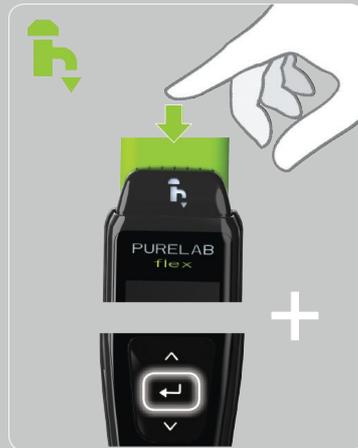
d) 浄化パックを取り付ける

6. FLEX 3 & 3+ の使用方法



手動ディスペンス:

ディスペンスボタンを押し続けてください。



連続ディスペンス:

ディスペンスボタンと承認ボタンを同時に押し続けてください。



連続吐出を停止するには、吐出ボタンを押します。



自動量設定:

「自動量設定」ボタンを押します。



矢印ボタンで希望の量を選択してください。



ディスペンスボタンを押すと、設定された量が吐出されます。



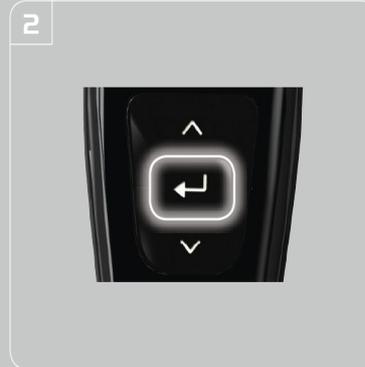
メイン画面に戻るには「自動容量」ボタンを押してください。

FLEX 3 および 3+ の使い方

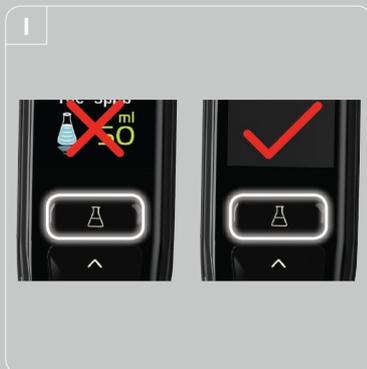


メニューへのアクセス方法:

「自動音量」がオフになっていることを確認してください



受話ボタンを2秒間長押し



データキャプチャ:

「自動ボリューム」がオフであることを確認



画面の指示に従ってください。USBがFAT32でフォーマットされていることを確認してください

プロフィールディスペンス

ステップ1 - プロファイルディスペンス初期化

- 「メインメニュー」にアクセスするには、「承認」ボタンを約2秒間押し続けます
- 「下」ボタンでスクロールし、「容積式ディスペンスモード設定」を選択してハイライト表示し、「承認」を押す
- 「プロフィールディスペンス」を選択し、「Accept」を押す
- メニューを終了

ステップ2 - プロファイルディスペンスのキャリブレーション (プロフィールディスペンスのキャリブレーション前にユニットの試運転が必要です)

- 「自動体積ディスペンス」ボタンを押す
- 「Volume 1/2/3」を選択 (未使用のプロファイル数に応じて)

警告 体積プロフィールを上書きすると、元のプロファイルが削除されます。これは復元できません

- Flexの下に500 ML計量容器などの適切な容器を置く
- Flexハンドセットの「ディスペンス」(PF1)ボタンで必要な量の水を吐出する

注: 正確な操作内容がFlex/Chorusメモリに記録されます。

- 完了後、「Accept」ボタンを押して「Volume 1/2/3」の記録を終了してください

注: システムは「プロフィールディスペンス」サブメニューに戻ります。必要に応じて他の容量プロフィールを記録するため、前述の手順を繰り返してください。記録済みの容量~3を変更する場合は、ハンドセットの「自動容量」ボタンを押し、変更したい容量を選択し、「承認」ボタンを約2秒間押し続けてください。その後、手順を繰り返します。

ステップ3 - プロファイルディスペンスの使用法

- 「プロフィールディスペンスメニュー」から希望の容量を選択し、「承認」ボタンを押してディスペンス画面へ進む
- 「ディスペンス」ボタンを押します。記録された量がディスペンスされます

ステップ4 - 「プロフィールディスペンス」終了

- 「自動音量」を押すと通常操作に戻ります

ステップ5 - 定量ディスペンスモードに戻る

- 「承認」ボタンを約2秒間長押しして「メインメニュー」にアクセス
- 「下」ボタンでスクロールし「定量ディスペンスモード設定」を選択、「Accept」を押す
- 「定量ディスペンス」を選択し、「Accept」を押す
- メニューを終了

7. セルフヘルプガイドライン

本セクションでは、PURELAB Flexで発生する可能性のある問題の一部と、ご自身で問題を解決するためのトラブルシューティング手順を説明します。トラブルシューティングで問題が解決しない場合は、お近くELGA LabWater担当者までご連絡ください（「連絡先情報」セクション15、24ページ参照）。



警告！ PURELAB FLEX内部で作業を行う前には、必ず電源が遮断されていることを確認してください。

状態	推奨される対応
ハンドセットのディスプレイに何も表示されない。	任意のボタンを押してエコモードから復帰させてください。 電源と電源コードを確認してください。 電源がオンになっていることを確認してください。 電源とPCBのヒューズを確認し、切れている場合は交換してください。
メインメニューに入れない	自動量ディスペンスボタンを押して自動量ディスペンスを終了してください。
浄化パック交換リマインダー	浄化パック交換リマインダーをリセットしてください。 浄化パックを交換してください - 9ページ、セクション5を参照。
浄化パックの寿命が短い	1日あたりの使用水量が10リットル以上であることを確認してください。 給水水の仕様外。 交換日を確認してください。
消毒リマインダー	消毒リマインダーをリセットしてください。 消毒を受け入れ、ディスプレイハンドセットの指示に従ってください。
UV交換リマインダー	UV交換リマインダーをリセットしてください。 UVランプを交換してください。
高温水警報	正しい警報ポイントが設定されていることを確認してください。 給水温度が急上昇していないか確認してください。 システムに冷水が流入するよう、水を少量排出してください。
給水流量低下	給水ストレーナーが詰まっていないか確認してください。 DIが詰まっていないことをバイパスカートリッジで確認してください。 POUフィルターが装着されている場合は交換してください。 テクニカルサポートに連絡
給水純度アラーム	正しい警報ポイントが設定されていることを確認してください。 浄化パックを交換してください。

消耗品

部品番号	説明	標準的な耐用年数*	最大保存期間
LC214	浄化パック	6か月	2年
LC209***	消毒パック(錠剤付き)	該当なし	2年
LC209-M2***	除菌パック(タブレットなし)**	該当なし	2年
LC209-US***	消毒パック(液体)	該当なし	2年
LC210	185/254nm UVランプ	12~18ヶ月	2年
LC134	0.2µm マイクロフィルター- ポイントオブユース	90日	2年
LC197	バイオフィルター- ポイントオ ブユース	90日間	2年
LC216	複合ベントフィルター	1年	2年
LC309	逆浸透モジュール	標準寿命 2~3年	2年

8. 消耗品

*耐用年数はあくまで目安であり、用途や給水水質によって異なります。適切な消耗品を注文するようご注意ください。

** 錠剤は別途購入が必要です- サービス担当者にお問い合わせください

*** 消毒プロセスを完了するには、消毒パックのバージョンは種類のみ必要です

付属品

部品番号	説明
LA736	BMSキット
LA732	フットスイッチ
LA734	リーク検出器
LA735	壁取付キット
LA512 (0-160psi) LA652 (0-60 psi)	圧力調整器
LA728	バイパスパック
LA822	ハブグレード

9. 操作

PURELAB Flex 3 および 3+ は、通常、1 日の使用量が 10 リットルを超えない場合、高純度の水を提供します。

究極の純度を実現するため、水は各種処理技術を通して再循環され、内部貯水タンクに貯蔵されます。貯水タンクは、飲用水または前処理済み水源から自動的に充填されます。詳細は第3章「技術仕様」(20~21ページ)をご参照ください。

非使用時には、ユニットは自動的に間欠的(2時間ごとに10分間)循環モードで動作し、エコモードが有効でない場合、最大限の効率で水の純度を維持します。

貯水槽の補充は使用量に応じて以下の方法で実施されます：

1. 自動補充。エコモード有効時は貯水タンクの水位が 4 リットル、無効時は 6 リットルに達すると PURELAB flex が補充を開始します。メインメニューのオプションで「補充設定値」を調整可能です。ディスペンスハンドセットの指示に従ってください。
2. 貯水タンク補充の開始。自動量ボタンを秒間押すと貯水タンク補充が開始されます
3. 手動給水。複合通気フィルターを外し、貯水タンクに直接水を補充します。
4. タイマー自動補充。ユーザーが補充サイクル開始時刻を設定可能。例：自動補充 6:00 に設定すると、毎日午後 4 時に補充サイクルが開始されます。

9 ページ(「設置手順」セクション)では、本取扱説明書を参照せず PURELAB flex を最大限活用するための日常操作方法を説明しています。

10. PURELAB FLEX の登録方法

Flex の登録を今すぐ行うことで、将来的により良いサービスを提供できます。製品情報やサービス更新についてご連絡いたします。

製品登録のメリット

- 製品保証の有効性を確認
- 製品登録の証明
- ソフトウェア及びサービス更新情報の受信

迅速な登録方法

モデル番号とシリアル番号は、製品背面の定格表示プレートに記載されています(下図参照)。

オンラインフォームにモデル番号とシリアル番号を入力してください：

<https://www.elgalabwater.com/support/register-a-product>



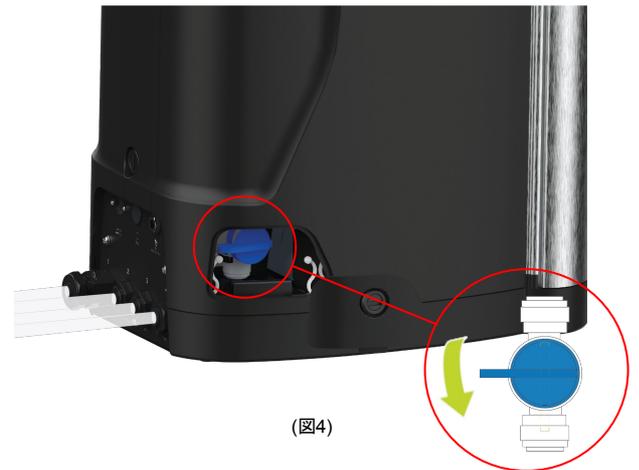
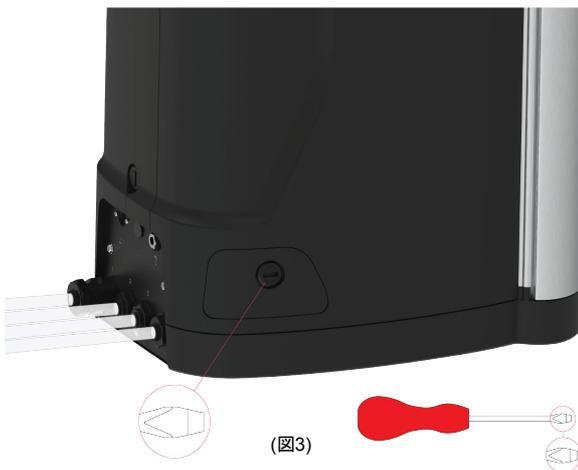
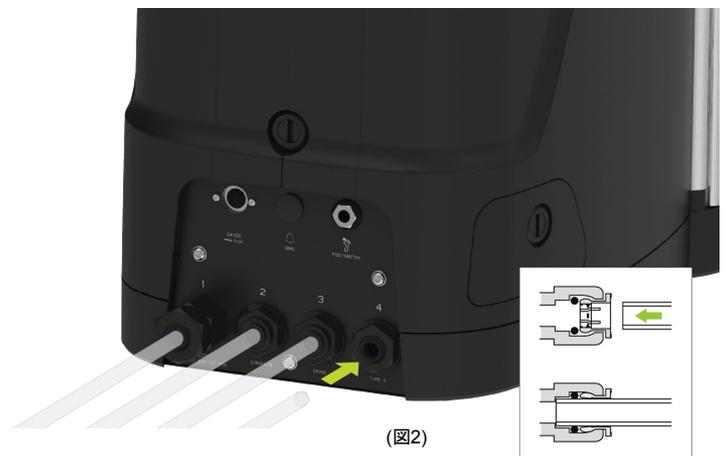
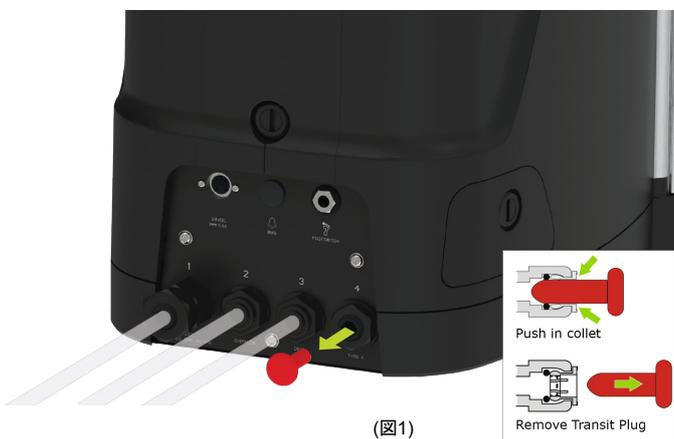
11. フレックス 3および3+用精製水出口接続部(タイプ II)

PURELAB flexの背面には、直接給水が必要な用途向けに追加の出口接続部が設けられています。



注意！ 最大使用量は10L/日を超えてはいけません。正圧下での最大取水流量は1.8L/分です。水質は使用状況により変動します。用途に適した水質であることを確認してください。

正しい接続のため、以下の手順に従ってください。



- ポート4(タイプ2水接続)から輸送用プラグを取り外します。(図1)
- 純水接続部を接続する(図2)
- サイドアクセスカバーを外す(ネジを時計回りまたは反時計回り90度回転させる)。(図3)
- 遮断弁を開く(時計回りまたは反時計回り90度回転させる)。(図4)

フレックス 3+専用 分析装置供給用純水専用出口

注記: 分析装置をPURELAB 3+ユニットに接続するための適切な配管は、分析装置メーカーおよび消耗品供給元から入手可能です。キットが容易に入手できない場合は、お近くのELGA LabWater担当者までお問い合わせください。（「有用な連絡先情報」15節、24ページ参照）



注意! Flexの接続口を1つしか使用しない場合、2つ目の接続口は(M6コネクタまたはシリコンプラグを使用して)塞いでください。これにより、貯水槽への水の混入や未処理空気の侵入による汚染を防止します

ステップ1 - M6コネクタまたはシリコンプラグの取り外し

- 左または右のグランドキャップを緩めます。
- M6コネクタまたはシリコンプラグを取り外します。

ステップ2 - LC216複合ベントフィルターの取り外し

- 複合ベントフィルターを取り外します。

ステップ3 - 分析器チューブの挿入

- 左側または右側のグランドに分析器チューブを挿入します。
- 分析器チューブがCVFチャンバーの底部に到達することを必ず確認してください。
- 配置後、分析器チューブ周囲のグランドを締め付けます。

ステップ4 - LC216複合ベントフィルターの交換

- 複合ベントフィルターを交換します。

分析器供給用のこの専用純水出口はこれで完了です。

12. メンテナンス

本マニュアルに記載されていないメンテナンス作業は、認定サプライヤーまたは販売代理店が実施してください。
注記: 使用済み消耗品の廃棄は、地域の法令規制に従って行ってください。

12.1 紫外線ランプ (LC210) の交換

紫外線 (UV) ランプは、以下の場合に交換してください：

- UVランプの故障が発生した場合。
- UVランプの効率が低下し、水質に影響を及ぼす場合。

いずれかが発生した場合、UVランプの交換を促すメッセージが表示されます。



警告！ UV-C放射線は目と皮膚に有害です。UVランプはチャンバー内でしか作動させてはいけません。UVランプの取り扱い時には、耐切断性手袋の着用を強く推奨します。



警告！ 水銀危険、破損禁止。UVランプには微量の水銀が含まれています。皮膚や目との接触により、発赤や刺激を引き起こす可能性があります。



ステップ1 – 装置の電源を切る

- PURELAB Flexの電源ケーブルが接続されている電気供給源を遮断してください。主電源から切り離す。
- 給水を停止してください。
- 左側のアクセスドアを開けてください。

ステップ2 – PURELAB Flex から UV ランプを取り外す

- UVランプ上部に装着されているランプコネクターを外します。
- UVハウジング上部の固定ネジ本を緩めます。
- UVランプをUVハウジングから持ち上げて取り外します。
- 使用済みUVランプは地域の規制に従ってリサイクルしてください。製品には水銀が含まれています

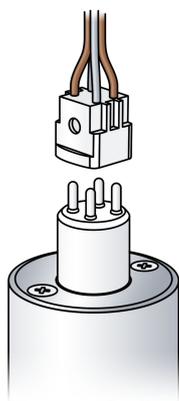


図1

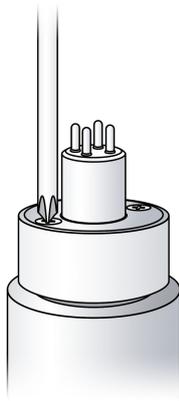


図2

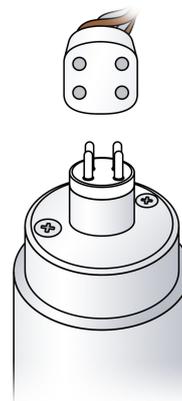


図3

UVランプの取り外し

UVランプの交換

ステップ3 - UVランプの交換

- 新しいUVランプを開封し、UVランプのガラス面をアルコールワイプで拭き取ってください。



注意! ガラス表面に触れないよう注意してください。理想的には手袋を着用し、柔らかい布で扱い、ハウジングに取り付ける前に表面をアルコールで拭いてください

- 新しいUVランプをUVハウジングにスライドさせて挿入します。
- ランプコネクタをUVランプの端子に接続します。コネクタがピンと正しく位置合わせされていることを確認してください(前ページの図3参照)。
- UVハウジング上部の2本の固定ネジを締めます。
- 左側のアクセスタアを閉めます。

ステップ4 - 装置の電源を入れる

- 給水をオンにします。
- 電源スイッチをONにします。

12.2 給水フィルターアセンブリの清掃

PURELAB Flexには、給水中の粒子による性能低下を防ぐため、給水フィルターが装備されています。詰まりを防ぐため、定期的に給水フィルターを清掃することを推奨します。

ステップ 1 - 電源を遮断する

- PURELAB Flexの電源ケーブルが主電源に接続されている箇所で、電気供給を遮断してください。
- 給水を停止してください。
- PURELAB Flex 背面のインレットフィルターアセンブリを特定します。

ステップ2 - 給水フィルターの分解(図1)

- インレットフィルターを緩めて外します。
- メッシュフィルターを取り外します。
- メッシュフィルターの損傷の有無を確認し、必要に応じて交換または洗浄してください。

ステップ3 - 入口フィルターの再組み立て

- メッシュフィルターを元の位置に挿入し、正しい向きになっていることを確認してください(前ページの図を参照)。
- 吸気フィルターアセンブリを再組み立てしてください。

ステップ4 - ユニットの電源を入れる

- 給水をONにします
- 電源をONにします。

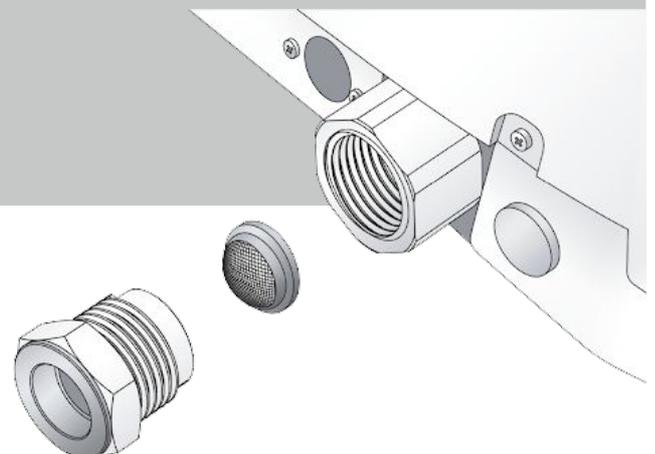


図1

12.3 逆浸透モジュールの交換 (LC309)

PURELAB flex 3 および 3+ には逆浸透 (RO) モジュールが搭載されています。透過水の純度または流量が不十分で、予測または過去の性能を満たさない場合、ROモジュールの交換が必要となる可能性があります。LC309 ROモジュールの交換に関する情報は、カスタマーサポートにお問い合わせください。

12.4 複合ベントフィルターおよび使用点フィルターの交換

複合ベントフィルターの取り付け交換方法の詳細は、セクション5、9ページに記載されています。
使用点フィルター (Point-Of-Use Filters) の取り付け/交換方法の詳細は、各フィルターに同梱されています。

13.1 給水		
モデル	PURELAB flex 3 (超純水(タイプ) 水道水から直接生成)	PURELAB flex 3+ (超純水(タイプ) 水道水から直接生成)
水源	飲用可能な水道水(詳細は下記参照)。	
導電率	< 2000 μ S/cm*	
イオン負荷	推奨総等価導電率(TEC)< 70 μ S/cm**	
13.2 汚染物質		
硬度	< 350 ppm (CaCO ₃ 換算) ₃	350 ppm以下 (CaCO ₃ として) ₃
遊離塩素	< 0.05 ppm CL ₂	< 0.05 ppm CL ₂
クロラミン	< 0.02 ppm CL ₂	< 0.02 ppm CL ₂
総塩素	< 0.05 ppm CL ₂	< 0.05 ppm CL ₂
シリカ	< 30 ppm SiO ₂	< 30 ppm SiO ₂
CO ₂ (二酸化炭素)	< 30 ppm (推奨値 < 20 ppm)	
ファウリング指数	< 10	< 10
鉄/マンガン	< 0.5 ppm Fe/Mn	< 0.5 ppm Fe/Mn
有機物(全有機炭素)	推奨値 < 2 ppm TOC	推奨値 < 2 ppm TOC
微粒子	RO以外のすべての給水には、使用地点のフィルター寿命を延ばすため0.2ミクロンの膜プレフィルターを推奨します。	
温度	4~40°C(推奨10~25°C)	
流量(15°C時の最大要求値)	最大75 L/hr	最大75 L/hr
排水要件	90 L/hr以上	90 L/h超

*原水抵抗値が1400 μ S/cmを超える場合、浄化パックの寿命が短くなる可能性があります

**TEC(μ S/cm) = 導電率(μ S/cm) + 2.3 × CO₂(ppm)

13.3 原水圧力	
最小入口圧力	2bar (30psi)
最大入口圧力	6bar (90psi)
最適入口圧力	4bar (60psi)

13.4 接続	
使用点	1/4インチ BSP(ディスペンスタップ取り外し時)
入口	8mm (5/16) 外径チューブ
内部リザーバーオーバーフロー	8mm (5/16) 外径チューブ
ドレン	8mm (5/16) 外径チューブ
内部リザーバー	8mm (5/16) 外径チューブ

13.5 寸法と重量		
寸法	幅 236mm、奥行 470mm、最小高さ 900mm、最大高さ 1020mm。	
モデル	PURELAB flex 3 (超純水(タイプ) 水道水から直接)	PURELAB flex 3+ (超純水(タイプ) 水道水から直接)
動作重量	23 kg (57.3 lb)	23 kg (57.3 lb)
設置	据え置き/壁掛け	

13.6 電氣的要件	
電源入力	100-240V AC、50-60 Hz
システム制御電圧 (ポンプ及びUVを除く)	24 V DC
消費電力(ピーク時)	100 VA

13.7 製品水仕様		
モデル	PURELAB flex 3 (超純水(タイプ) 水道水から直接)	PURELAB flex 3+ (超純水(タイプ) 水道水から直接)
1営業日あたりに使用する超純水(タイプ)の量。	最大10 L/日	
ディスペンサハンドセットからの超純水供給流量	最大2 L/min	
無機物(25°Cにおける比抵抗)	18.2MΩ・cm	
有機物(TOC) – 典型値	< 5ppb*	
細菌 – 標準値	< 0.001 CFU/ml(末端浄水フィルター装着時)	
エンドキシン	< 0.001 EU/ml(バイオフィルター装着時)	
DNase	< 5 pg/ml	
RNase	< 1 ng/ml	
粒子	0.2µmろ過(POUフィルター装着時)	
pH	効果的に中和	
逆浸透(タイプII)補給流量	最大20 L/hr	

*原水に依存
継続的改善方針の一環として、本資料に記載された仕様を変更する権利を留保します。

14.1 一般限定保証

VWS (UK) Ltdは、自社が製造した製品について、適用される指示に従って使用された場合、材料および製造上の欠陥に対して、購入日から1年間の保証を付与します。適用される指示に従って使用された場合に限り、当該製品の出荷日から1年間にわたり保証します。VWS (UK) LTDは、明示または黙示を問わず、その他のいかなる保証も行いません。商品性または特定目的適合性に関する保証は一切行いません。本保証は 本保証およびVWS (UK) Ltd製品に関するデータ、仕様、説明は、VWS (UK) Ltdの公式カタログおよび製品資料に記載されている仕様や説明は、VWS (UK) Ltdの役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、変更することはできません。

VWS (UK) Ltdの役員が署名した書面による合意がない限り、変更することはできません。口頭または書面による表明で、本保証または当該刊行物と矛盾する表明は承認されておらず、行われた場合でも依拠すべきではない。信頼されるべきではありません。上記保証に違反した場合、VWS (UK) Ltdの唯一の義務は、材料または部品に欠陥があると判明した製品またはその部品を、材料または製造上の欠陥が証明された製品またはその部品を、当社の選択により修理または交換することに限られる。製造上の欠陥が認められた製品またはその部品を、修理または交換することとする。ただし、顧客は当該欠陥を速やかにVWS (UK) Ltdに通知しなければならない。本条項で規定される排他的救済措置は、VWS (UK) Ltdが不適合なVWS (UK) Ltd製品の修理または交換を目的を果たせなかったものとみなされない。VWS (UK) Ltdが、不適合なVWS (UK) Ltd製品または部品を修理または交換する意思と能力を有している限りにおいて、Ltd製品または部品を修理または交換する意思と能力を有している限り、本条項で規定される唯一の救済措置が 間接損害について一切の責任を負わないものとします。VWS (UK) Ltdの製品の使用に起因する結果的損害、付随的

14.2 水処理システム限定保証

VWS (UK) Ltd は、自社が製造した水システムについて、ただし膜および浄化パックを除き、浄化パックを除く)について、適用される指示に従い、かつ当該システムに指定された作動条件下で使用された場合に限り、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。適用される指示に従い、かつ当該システムに指定された作動条件内で使用される場合に限り、1年間の期間において、以下のいずれか早い方の日から1年間、以下の条件を保証します：

- a) 設置日、または
- b) 出荷日から起算して120日目

VWS (UK) LTD は、明示的または黙示的を問わず、その他のいかなる保証も行いません。商品性または特定目的適合性に関する保証は一切ありません。本保証および VWS (UK) Ltdが発行するカタログおよび製品資料に記載されているVWS (UK) Ltdシステムのデータ、仕様、説明は、カタログおよび製品資料に記載されているVWS (UK) LTDシステムのデータ、仕様、説明は、VWS (UK) LTDの役員が署名した書面による明示的な合意がない限り、変更することはできません本保証または上記資料と矛盾する口頭または書面による表明は、当該出版物と矛盾する口頭または書面による表明は承認されておらず、そのような表明がなされた場合でも、それに依拠すべきではありません。本保証に違反した場合、VWS (UK) Ltdの唯一の義務は、材料または製造上の欠陥が証明された製品またはその部品について、保証期間内に材料または製造上の欠陥が認められた製品またはその部品を、自らの選択により修理または交換することに限られる。期間内に材料または製造上の欠陥が証明された製品またはその部品を、自らの選択により修理または交換することに限られる。ただし、顧客は当該欠陥を速やかにVWS (UK) Ltdに通知しなければならない。上記保証期間の最初の九十(90)日間の労働費用は保証に含まれます。それ以降の労働費用は

費用はお客様の負担となります。本契約で規定される排他的救済措置は、VWS (UK) Ltd が修理または交換を行う意思と能力がある限り、VWS (UK) Ltdが、不適合なVWS (UK) Ltdシステムまたは構成部品を修理または交換する意思と能力を有している限り、不適合なVWS (UK) Ltdシステムまたは構成部品を修理または交換する意思と能力を有している限り、本条項で規定される排他的救済措置は、その本質的目的を達成できなかったとはみなされない。VWS (UK) Ltdは、以下の事項について結果的損害、付随的損害、特別損害、その他間接損害(経済的損失または顧客が当社のプロセスシステムの使用により被った財産損害に起因する結果的損害、付随的損害、特別損害、その他間接損害について一切の責任を負いません。

VWS (UK) Ltd またはその関連会社以外の企業によって製造された製品または部品(「非VWS (UK) Ltd製品」以外)が製造した製品または部品は、製品メーカーが提供する保証(存在する場合)の対象となりません。

VWS (UK) Ltdは、本保証を買い手に譲渡します。ただし、VWS (UK) LTDは、明示的または黙示的を問わず、以下の事項について一切の保証を明示的に否認します。明示的または黙示的を問わず、VWS (UK) Ltd以外の製品が商品性または特定目的適合性を持つことに関する一切の保証を否認します。製品が商品性または特定目的適合性を持つことに関する保証を一切否認します。

ご注意

VWS (UK) Ltd は製品とサービスの改善に常に努めております。従いまして、本資料に記載されている情報は予告なく変更される可能性があり、本資料に記載されている情報は予告なく変更される可能性があり、VWS (UK) Ltd. による確約と解釈されるべきではありません。また、VWS (UK) Ltd は、本文書に記載される可能性のある誤りについて一切の責任を負いません。本マニュアルは発行時点で完全かつ正確であると確信しております。いかなる場合においても VWS (UK) Ltd は、本マニュアルの使用に関連して生じた、または起因する偶発的または結果的損害について一切の責任を負いません。本マニュアルの使用に関連して、または本マニュアルの使用から生じる偶発的または結果的損害について、VWS (UK) Ltd. は、前頁に記載された保証声明書に明記されている通り、材料および製造上の欠陥に対して自社製品を保証します。保証書に記載された内容に基づき、製品を保証します。

15. 役立つ連絡先

ELGA ラボウォーター
レーンエンド・ビジネスパーク
レーンエンド、ハイ・ウィコム
HP14 3BY
英国

電話: +44 (0) 203 567 7300
ファックス: +44 (0) 203 567 7305
E-mail: info@elgalabwater.com

技術的なお問い合わせは techsupport@elgalabwater.com までご連絡ください

最寄りの ELGA LabWater セールス・サービスオフィスの住所については、弊社ウェブサイトの国別リストをご覧ください。

<http://www.elgalabwater.com>

または上記番号にてELGA LabWaterまでお問い合わせください。

The Labwater Specialists

本製品は、ヴェオリア・ウォーターのグローバルラボトリー用水ブランド名である ELGA Veolia®により、ELGA Veolia®向けに製造されています。
本書に記載されている情報は VWS (UK) LTDの所有物であり、誤りや脱落に対する責任を負いません。
本資料のいかなる部分も、VWS (UK) LTDによる契約上の許可または書面による許可がない限り、複製または使用することはできません。

© VWS (UK) LTD 2025 MANU41742 Version 2

